

2008年9月30日
日 本 銀 行

次世代RTGS第1期対応の実施日の決定について

日本銀行は、本日、次世代RTGS第1期対応^(注1)の実施日を2008年10月14日とすることを正式に決定しました。以下、これについてご説明します。

(注1) (1) 日本銀行当座預金の即時グロス決済に、決済のために必要な資金を節約できる仕組み(流動性節約機能)を導入するとともに、(2) 現在、外国為替円決済制度に基づき時点ネット決済されている取引を、(1)の新しい仕組みを備えた日本銀行当座預金の即時グロス決済により処理できるようにすることをいいます。

1. 実施日

これまで日本銀行は、次世代RTGS第1期対応の実施日に関し、「2008年10月14日を予定している」旨を公表してきました。

本年半ば以降の総合運転試験の実施結果^(注2)等を踏まえ、事務・システム面や市場慣行面の整備が着実に進み、日本銀行、取引先金融機関等における準備作業は予定どおり進捗したものと判断されます。

(注2) 日本銀行では、多数の取引先に参加していただき、次世代RTGS導入後の取引・決済の運営を実践的に確認するための総合運転試験(フェーズII)を3回に渡り実施してきました。試験結果については、「次世代RTGS第1期対応にかかる総合運転試験フェーズII(第1回～第3回)の結果について」(2008年7月4日、8月22日、9月19日)として、日本銀行ホームページに掲載されていますのでご参照ください。

このため、日本銀行では、本日開催した政策委員会において、次世代RTGS第1期対応の実施日を、予定どおり2008年10月14日とすることを決定しました。

2. 実施の最終確認

日本銀行では、10月11日（土）より、日本銀行内部におけるシステム移行作業および走行確認試験を実施し、10月12日（日）には、取引先金融機関等（希望先のみ）との間でオンライン接続確認試験（取引先とのコンピュータ接続の確認等）を行う予定です。この間、取引先の社内システムの移行状況等についても適宜確認します。

こうした作業を経て、日本銀行は、10月12日（日）に、次世代RTGS第1期対応の実施に特段の支障がないことを最終的に確認します。この確認結果については、同日の遅くとも22時までに、以下の方法により公表します。^(注3)

(注3) 10月11日（土）以降、システム移行作業の不調等により万が一次世代RTGS対応の実施を延期せざるを得なくなった場合には、これが判明した時点で、同様の方法により速やかに公表します。

(1) ホームページへの掲載

日本銀行ホームページの「決済システム・市場基盤」－「日銀ネットの運営」－「次世代RTGS」に掲載します。アドレスは、以下のとおりです。

URL: http://www.boj.or.jp/theme/psys_seibi/paysys/bojnet/index.htm

(2) 自動応答テレフォンサービス

電話番号： 03-3277-1017

日本銀行としては、次世代RTGS第1期対応の円滑な実施に向けて万全な体制で臨む所存です。取引先金融機関等におかれましても、新システムへの移行手順の確認を含め、最終的な準備作業を進めていただきますようお願い申し上げます。

(本件に関する照会先)

日本銀行決済機構局 決済企画担当

電子メール post.rtgsexg@boj.or.jp

電話番号 03-3279-1111 (代表)

奥野 (内線 2748) 猪又 (内線 2957) 田尾 (内線 2963)